

秦野たばこ祭で自衛隊をもっと身近に

自衛隊神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 兒玉憲幸1等陸尉）は、9月27日（土）、秦野市内で開催された「秦野たばこ祭」に広報ブースを出展した。

会場は多くの来場者でにぎわい、ブースにも幅広い世代の人々が立ち寄った。制服試着体験では子どもから大人までが記念撮影を楽しみ、自衛隊を身近に感じる機会となった。さらに、陸上自衛隊座間駐屯地に所在する第4施設群の支援を受け、自衛隊車両の展示や体験搭乗を実施。普段触れることの少ない装備を実際に目にし、乗り込むことで、自衛隊の雰囲気を実感し、体験してもらった。

また、会場には自衛隊神奈川地方協力本部のマスコット「はまにゃん」も登場し、来場者との記念撮影で大いに盛り上がった。併せて自衛官募集に関する案内も行われ、「興味があります」と関心を示す人もあり、自衛隊の活動への理解を深める契機となった。

平塚地域事務所は「今後も地域のイベントを通じて自衛隊の魅力を発信し、理解と関心を広げていきたい」としている。

